

# 水の事故を防ぐ

夏休みには、子どもたちが川遊びをする機会が多くなります。安全に楽しむため、次の4つのポイントに注意してください。

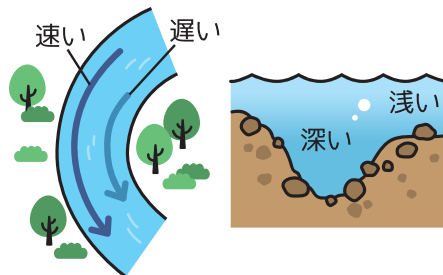
下水河川企画課／Tel674-7432 ID 004052

## 子どもだけで遊ばない 必ず大人が付き添って



水深が浅い場所でも、少し目を離したすきに事故につながる可能性があります。幼児はもちろん、泳げない子どもなどが水遊びするときは、必ず大人が付き添い、目を離さないようにしましょう。

## 流れが速い、深みのある ところに近づかない



川の地形は複雑で、同じ川でも場所によって流れが速くなったり、急に深くなったりする場所があります。川に入るときは、浅瀬で流れの緩やかな場所を選びましょう。

## 天気や川の 急な変化に注意する



川辺では、天候の変化や川の状態に注意しましょう。以下の変化が見られると、川の水が急に増えるサインです。

- ・ 上流の空に黒い雲が見えた
- ・ 雷が聞こえた
- ・ 雨が降り始めた
- ・ 落ち葉や流木、ごみが流れてきた

## ライフジャケットなど 安全対策を万全に



ライフジャケットは体に合ったものを選び、正しく着用しましょう。子どもは体が小さいので、落水時に脱げないように股下にベルトがあるものもあります。

7/3月に市は、高槻警察署と協力して市内のため池や水路などのパトロールを実施。侵入防止用フェンスや柵に破損がないか確認し、注意喚起の看板の点検や入れ替えなどを行います。危機管理室／Tel674-7314 ID 064213

## 犯罪に巻き込まれないために

高槻警察署／Tel672-1234 ID 064416

夏休みは、子どもたちの自由時間が増え、犯罪に巻き込まれる可能性が高くなります。令和4年の声掛けなどの事案\*は59件、時間帯では午後3時～6時が約6割を占め、道路や公園で多く発生しています。  
※高槻警察署管内での16歳未満の子どもに対して

### 子どもを一人にさせないで

声掛けや暴行などの事案は、子どもが一人になったときに発生しやすいです。友だちと一緒に行動する、保護者が迎えに行くなど、複数になるように。また外出時には防犯ブザーも持たせましょう。

### 安まちアプリを登録 防犯対策に活用して

府警察では、犯罪発生情報や防犯対策情報をアプリで配信。ぜひご登録ください。登録無料、通信料必要。